

京の道 今年も五条大橋の橋洗いを実施し、きれいな橋へとよみがえらせることができました！

ルポ「京の道」
管理第一課

11月15日（水）に、公益社団法人下京納税協会と京都国道事務所との共催で、第9回目となる「五条大橋 橋洗い」を実施しました。当日は約35名の方に集まっていただき、歩道のゴミ拾いや橋に付いた苔取り、欄干の清掃を行い、とてもきれいな五条大橋へとよみがえらせることができました。最後には五条大橋西詰にある花壇にパンジーの苗を植え、通行される方にも気持ちの良い場所になるよう取り組みを行いました。



三好下京税務署長による挨拶



汚れていた五条大橋もきれいになりました



苗を植えて花壇も明るくなりました



皆さん活動ありがとうございました！

橋洗いのきっかけ・・・
東京日本橋界隈の地元有志の皆さんが、昭和43年に明治百年を記念して、江戸繁栄の象徴である東京日本橋を中心とした繁華街の発展を願って名橋「日本橋」保存会を設立し、当時の建設省東京国道工事事務所の協力のもと、橋の清掃を活動の中心に据えて始められたのが我が国最初の「橋洗い」です。京都府内において、民官が協働で「橋洗い」を行うのは、平成27年の五条大橋が初めての試みでした。